



高校入試の倍率って？

山梨県教委は1月20日、全日制県立高校26校（甲府商業を含む）の2025年度前期入試の出願を締め切りました。志願倍率は**1.02倍**。今回は「高校入試の倍率」について「椅子取りゲーム」を例えにして説明してみたいと思います。▼下のイラスト



を見てください。子どもたちが楽しそうに椅子取りゲームをしています。3つの椅子に対して4人の子どもがいるのが分かるでしょう。▼高校入試を椅子取りゲームに例えると、高校

校の**定員**が**椅子の数**、そして**志願者数**がゲームに参加する**子どもの数**になります。そして**志願倍率**とは『**志願者数(子どもの数)÷定員(椅子の数)**』で求められる数値です。▼イラストの椅子取りゲームですと定員3人の高校に4人の志願者がいるので、**4÷3=1.3333...** で**志願倍率は1.33倍**ということになります。ちなみに、もしも左の絵の様に**椅子の**



数と子どもの数がちょうど一緒の時は**3÷3=1**で**倍率は1**となります。つまり「**倍率1**」とは**定員と志願者の数が同数のこと**を言います。また、子どもの数より椅子の数の方が

多い様な場合は倍率は1より小さな数となります。ただし**倍率が1**(またはそれよりも小さい数の場合)のときの高校入試と椅子取りゲームとの大きな違いは**椅子取りゲームは全員が座ることができますが、高校入試の場合は、その高校の合格基準に達していない場合は不合格になる(余っているはずの椅子に座らせてもらえない)**ことがあるということです。▼以下は1月20日に県教委から発表された公立前期募集入試のいくつかの学科の志願状況です。↗

高校名	学科名	定員	志願者数	志願倍率
甲府南	普通	26	52	2.00
甲府東	普通	34	51	1.50
甲府昭和	普通	42	52	1.24
青洲	普通	41	47	1.15
	商業	28	20	0.71
	工業	24	21	0.88
笛吹	総合	42	41	0.98
甲府商業	商業	75	82	1.09

↗ 今回発表された志願倍率で一番高かったのは甲府南高校普通科の「**2**」です。これは「**希望した人の中の2人に1人が合格できる**」という意味にもなります。▼前期入試の実際の倍率は、内定をもらった人(合格者)を当日の欠席者を除いた受検者数で割ったものとなり、2月7日(金)に県教委から発表される予定になっています。また、3月5日の公立後期入試を受検する予定になっている多くの人にとって気になる後期入試の倍率は2月18日～20日の出願、21日～26日の志願変更を経て、2月26日の夕方に発表される予定です。▼前期入試の志願倍率が発表され、いよいよ受験シーズン真っ只中に突入していきます。このところ前期入試希望者の面接練習を見る機会があったのですが、その中で「**あなたの母校(三珠中)はどんな学校ですか?**」と質問すると、口をそろえたように「**全校生徒数こそ少ないですが、学年の壁がなく仲の良いまとまった学校です。**」と誰もが答えるではありませんか。これから3月5日の後期入試までが三珠中の**持ち前の団結力を発揮するとき**です。全校体制で3年生が気持ちよく受験に立ち向かえるような雰囲気作りをしていきましょう。難しいことはありません。①**各自が体調管理に気を付けること。**②**1時間1時間の授業に一生懸命向き合うこと。**この2つのことに加えて、**家庭学習をみんなで頑張る雰囲気まで作ることができれば鬼に金棒**です。きっと3年生は勇気を持って受検当日を迎え100%の力を発揮してくれることでしょう。今の三珠中なら、そんなムードを作ることができると思っています。



世界の言葉で『おはようございます!』



今週、生徒会本部役員と週番が朝の校門に立ち、世界各国の言葉であいさつ運動を行っています。初日の月曜日はイタリア語「Buon giorno(ブオン ジョルノ)」で、火曜日はハングル語「アニョハセヨ」で登校する人をお出迎えました。▼ちょっとした工夫で朝のひと時が楽しくほっこりした時間になりました。現生徒会本部の人たちにとっては最後の取組となるこの企画、みんなで盛り上げていきましょう。

